

歯内療法学 専門用語集

第2版

特定非営利活動法人
日本歯科保存学会
一般社団法人
日本歯内療法学会

編



Glossary of Endodontics 2023

The Japanese Society of Conservative Dentistry
Japan Endodontic Association

医歯薬出版株式会社

あ

1 R相 あーるそう

R phase

オーステナイト相とマルテンサイト相の間に発生する中間相で、菱面体晶系の結晶構造をもつ。ニッケルチタン合金にある種の熱処理を施すことで、R相の状態が優位になった場合、マルテンサイト相の状態が優位になった場合と同様に、形状記憶効果がある。

2 ISO カラーコード あいえずおーからーコード

ISO color code

International Organization for Standardization (ISO:国際標準化機構)が、器具のサイズやデザインなどについて色で識別したもので、歯内療法の領域では、手用根管切削器具や注射針に応用されている。

3 ISO 規格 あいえずおー きかく

ISO standards

類義語・関連語 国際標準化機構

国際標準化機構 (ISO) で策定された国際規格。国際標準化機構では電気分野を除くあらゆる分野の製品やサービスの安全、信頼性を確保するために国際的な標準化の策定をしている。歯内療法分野では、1958年にIngleとLevineが根管形成に使用するファイルと根管充填用ガッタパーチャの規格化を唱え、ISOに基づく器材の流通とIngle自ら標準化根管形成理論(Standardized endodontic technique, 1961)を提唱し、現在まで引き継がれている。ISO3630では、根管拡大器具を規格し、ファイルなどの刃部の長さを16mmとし、刃部直径を先端部D₀と先端から16mmの直径D₁₆を規定し、テーパーを0.02(2%)とした。さらに#10~140ファイルにはカラーコードを表示し、ファイルの全長を21mm, 25mm, 31mmとした。また、ISO6876では、ルートキャナルシーラー、ISO6877では、根管充填ポイントの規格化がなされている。

4 亜急性心内膜炎 あきゅうせいしんないまくえん

subacute endocarditis

類義語・関連語 感染性心内膜炎、急性心内膜炎、菌性感染症

菌血症が契機となり発症する感染性心内膜炎の一つ。発熱・全身倦怠感・食欲不振・体重減少・関節

痛などの非特異的な症状を呈し、多くは数週間から数か月とやや緩慢な経過をたどる。口腔常在菌である緑色レンサ球菌や黄色ブドウ球菌に起因することが多い。菌周組織・根尖菌周組織に炎症(感染症)がある場合に発症することがある。

5 アクセサリーコーン あくせさりーこーん

accessory cone

→アクセサリーポイント

6 アクセサリーポイント あくせさりーぽいんと

accessory point

同義語 アクセサリーコーン

側方加圧根管充填法で使用するガッタパーチャポイントの一形態。マスターポイントをスプレッターで側方に加圧したときに生じる間に挿入するガッタパーチャポイント。

7 アコースティックストリーミング あこーすていつくすとーりーみんぐ

acoustic streaming

類義語・関連語 キャビテーション、パッシブウルトラソニックイリゲーション

超音波振動装置などにより微小振動を発生させた器具周囲に生じる洗浄液の強烈な小さい渦巻や環状流と流体力学的せん断力のことである。シリンジによる根管洗浄だけでは、根管内の気泡によって洗浄液が根尖部や側枝まで到達しないことがある。根管内の洗浄液に振動器具でアコースティックストリーミングを発生させ攪拌することにより、根管系の細部まで洗浄液を送り込む。

8 アタッチメント あたっちめんと

attachment

可撤性補綴装置の維持と安定を目的とする機械的装置。支台歯に設置される固定部と義歯床に付与される可撤部が互いに嵌合することで、支台歯と義歯を機械的に連結し、支持・維持・把持の力を発揮する。形態と構造から歯冠内アタッチメント、歯冠外アタッチメント、歯根アタッチメント、パーアタッチメントに分類され、歯根アタッチメントは根管に維持を求めた形態と構造をとる。

9 圧受容器 あつじゅようき

baroreceptor, pressoreceptor

歯根膜に存在する圧力を感じ取る機械的受容器。咀嚼時の過度の圧力や外部からの異常な刺激などから歯周組織を保護する機能を有する。

見では、比較的境界明瞭な透過像や歯根吸収を認め、周囲には類骨が添加する。組織学的には炎症性肉芽組織を癒着化した線維性結合組織が取り囲む2層構造である。

367 歯根嚢胞 しこんのうほう

radicular cyst

慢性根尖性歯周炎で起きる上皮を伴う病的空洞。根管の根尖から刺激物質が出て根尖孔を中心に広がるものと、歯槽膿瘍または歯根肉芽腫内の上皮の増殖によるものがある。壁は上皮、肉芽組織、結合組織から構成されている。通常、嚢胞内にはコレステリン結晶がみられる。エックス線画像上では病変の周囲は硬化像を伴うことが多い。

368 歯根破折 しこんはせつ

root fracture

外傷を受けたときに、歯根が破折することがある。このときには歯髄電気診で歯の生活反応を検査する。生活反応があり、動揺が少ないときには予後観察を行い、動揺が激しいときには固定をする。生活反応がみられないときには、予後観察を定期的に行うと、生活反応が戻ることがある。生活反応が回復せずに、症状が発現したときには歯髄処置を行う。

また、根管治療後の歯において、過度な咬合圧、不適切なポストなどによる根管保持によってしばしば歯根に垂直的な歯根破折を生じる。破折線に沿って歯周組織に細菌の侵入が容易に起きることで、辺縁性歯周炎と同様の症状、所見を示すことが多い。

369 歯根分割 しこんぶんかつ

root separation

→歯根分離法

370 歯根分離法 しこんぶんりほう

root separation

同義語 歯根分割

下顎大白歯で、①根尖病変が根分岐部に存在するとき、②頬舌側に破折、亀裂がみられるとき、または③髓床底に穿孔などがみられるとき、分岐部で歯冠を頬舌的に分割し、見かけ上、小白歯が2歯できたようにすることを歯根分離法という。

371 歯根膜 しこんまく

periodontal ligament

同義語 歯周靭帯

セメント質と歯槽骨の間にある組織。線維性結合組織があり、血管に富み、マラッセの上皮遺残も存在する。歯根膜の結合組織からはセメント質と歯槽

骨に結合組織線維（シャープリー線維）が侵入しており、これにより歯は歯槽骨としっかり結合されている。また、歯根膜は咀嚼時には、歯と歯槽骨との間で緩衝帯および咬合圧を感受する役割を果たしている。

372 歯根膜炎 しこんまくえん

periodontitis

類義語・関連語 根尖性歯周炎

根尖性歯周炎のときには、打診痛がみられる。これは歯根膜に炎症があることを示している。これを歯根膜炎という。これは病名ではなく、病気の症状を表している。歯根膜炎の原因は細菌学的原因、物理学的原因、化学的原因などに大別できる。

373 歯根膜期 しこんまくき

periodontal stage

急性化膿性根尖性歯周炎のときの炎症が進む過程は、4期に分けることができる。①歯根膜期、②骨内期、③骨膜下期、④粘膜下期である。歯根膜期は炎症が歯根膜に局限している段階で、わずかな打診痛、違和感はみられるが、自発痛などの激しい症状はみられない時期である。

374 歯根膜腔 しこんまくくう

periodontal ligament space

エックス線検査において、歯根と接する密度の高い固有歯槽骨と歯根との間に認められるエックス線透過性の部分。

375 歯根膜内注射 しこんまくないちゅうしゃ

intra-ligamentary injection

浸潤麻酔の一つで、直接歯根膜内に麻酔薬を注入する方法。通法の浸潤麻酔法で奏効しないときにこの方法を行う。歯根膜内に注入するので、刺入時にはかなりの痛みを伴う。辺縁性歯周炎などがあるときには、歯肉溝から刺入すると感染を起こすことがあるため避けたほうがよい。

376 歯根膜ポリープ しこんまくぼりーぷ

periodontal polyp

類義語・関連語 歯髄ポリープ、歯肉ポリープ

齶蝕などにより髓床底が穿孔し、慢性の炎症を起こすと、そこから肉芽組織の増殖をきたすことがある。これを歯根膜ポリープという。肉眼的には赤褐色を呈し、茸状の肉芽塊で確認は容易である。ただし、歯髄ポリープ、歯肉ポリープとの鑑別が重要である。

あ

| | |
|---------------------------------|---------|
| R 相 | 1 |
| ISO カラーコード | 2 |
| ISO 規格 | 3 |
| 亜急性心内膜炎 | 4 |
| アクセサリーコーン | 5, 6 |
| アクセサリーポイント | 6 |
| アクセスオープニング | 479 |
| アクセス窩洞 | 479 |
| アクセス窩洞形成 | 479 |
| アコースティックストリーミング | 7 |
| アタッチメント | 8 |
| 圧受容器 | 9 |
| 圧痛 | 10 |
| アドレナリン | 11 |
| アドレナリン(日本薬局方で 2006 年にアドレナリンに変更) | 67 |
| アナコレシス | 12 |
| アピカルカラー | 13 |
| アピカルシート | 14 |
| アピカルステップ | 15 |
| アピカルストップ | 14, 16 |
| アピカルデンティンマトリックス | 14 |
| アピカルプラグ | 17 |
| 亜ヒ酸 | 395 |
| 亜ヒ酸糊剤 | 18 |
| 亜ヒ酸パスタ | 18 |
| アペキシフィケーション | 19 |
| アペキソゲネーシス | 20 |
| アミド型局所麻酔薬 | 77 |
| アメリカ(米国)規格協会 | 25 |
| アメリカ(米国)国家規格協会 | 25 |
| アメリカ(米国)標準協会 | 25 |
| アメロゲン | 61 |
| アルカリホスファターゼ | 21 |
| アルファー型リン酸三カルシウム | 22 |
| アロディニア | 23 |
| アンキローシス | 24, 256 |
| ANSI | 25 |
| 安静時痛 | 436 |
| アンダーインスツルメンテーション | 97 |
| アンダーフィリング | 26 |
| アンチカーバチャーテクニック | 27 |
| 罨療法 | 28 |
| アンモニア銀溶液 | 29 |

い

| | |
|---------------|---------|
| EDTA | 30 |
| EBA セメント | 31 |
| EBM | 32 |
| イオン導入 | 29, 33 |
| 閾値 | 34, 612 |
| 医原性 | 35 |
| 医源性 | 35 |
| 医原性疾患 | 35 |
| 医原病 | 35 |
| 萎縮 | 36, 750 |
| 萎縮変性 | 36 |
| 移植 | 37 |
| 移植床 | 38 |
| 移植片 | 37 |
| 異所性石灰化 | 506 |
| イスマス | 39 |
| イスマス | 39 |
| 一次セメント質 | 791 |
| 異痛症 | 23 |
| 一過性歯根尖吸収 | 622 |
| 遺伝子配送システム | 585 |
| 意図的再植 | 40 |
| イニシャルアピカルファイル | 41 |
| 医療面接 | 223 |
| インジェクション法 | 42 |
| インターロイキン | 80 |
| インパルス | 127 |
| インピーダンス | 43 |
| インピーダンス法 | 599 |
| インフォームド・コンセント | 44 |

う

| | |
|-------------------|---------|
| ウイルス性肝炎 | 738 |
| ウォーキングブリーチ | 45, 646 |
| ウォッチワインディング法 | 46 |
| 齶蝕 | 47 |
| 齶蝕原性微生物 | 47 |
| 齶蝕象牙質/エナメル質/セメント質 | 48 |
| 齶蝕象牙質外層 | 47, 48 |

え

| | |
|-------------------------------|--------------|
| H ₂ O ₂ | 49, 117 |
| H ファイル | 50, 449, 737 |

欧文索引

| | | | |
|--|----------|---|----------|
| <i>α</i> -TCP | 22 | apex of root | 313 |
| <i>α</i> -tricalcium phosphate | 22 | apexification | 19 |
| A | | | |
| A- β nerve fibers | 53 | apexogenesis | 20 |
| A- δ nerve fibers | 52 | apical abscess | 310 |
| absorption of replacement, ankylosis | 566 | apical area, apical region | 313 |
| access cavity | 479 | apical calcification | 508 |
| accessory canal (s) | 538, 713 | apical collar | 13 |
| accessory cone | 5 | apical constriction | 299 |
| accessory point | 6 | apical foramen | 300 |
| accidental pulp exposure | 195 | apical periodontitis | 305 |
| acellular cementum | 791 | apical plug | 17 |
| acoustic streaming | 7 | apical ramification | 316 |
| action potential | 127 | apical root fracture | 304 |
| acute apical abscess | 174 | apical seal | 314 |
| acute apical periodontitis | 173 | apical seat | 14 |
| acute necrotic pulpitis | 170 | apical step | 15 |
| acute pain | 178 | apical stop | 16 |
| acute pulpitis | 175 | apicocurettage | 309 |
| acute serous pulpitis | 176 | apicoectomy, apicectomy, root end resection | 308 |
| acute simple pulpitis | 177 | arsenic paste | 18 |
| acute suppurative apical periodontitis | 171 | ascending pulpitis | 455 |
| acute suppurative pulpitis | 172 | asepticism | 790 |
| adrenaline | 11 | aspiration, misswallowing | 249 |
| aerobic culture | 231 | atrophy | 36 |
| aerodontalgia | 234 | attachment | 8 |
| age change | 134 | attrition | 247 |
| alkaline phosphatase | 21 | austenitic phase | 86 |
| allodynia | 23 | autoclave | 87, 229 |
| ALP | 21 | autotransplantation of tooth | 350 |
| aluminium lactate | 637 | axon collateral | 360 |
| ameloblast | 61 | B | |
| American National Standards Institute | 25 | back packing | 659 |
| ammonium silver oxide solution | 29 | bacteremia | 189 |
| anachoresis | 12 | bacterial test | 285, 324 |
| anaerobic culture | 222 | bacteriological examination of root canal | 286 |
| anatomical apical foramen | 103 | balanced force technique | 669 |
| anatomical root apex | 102 | barbed broach | 661 |
| Andreasen の分類 | 97 | barium sulphate | 836 |
| anesthetic | 772 | baroreceptor, pressoreceptor | 9 |
| ankylosis | 24 | barrier membrane | 671 |
| antibacterial drug | 232 | barriers in perforation repair | 670 |
| antibiotics | 242, 243 | B cell | 675 |
| anticurvature technique | 27 | benzalkonium (chloride) | 74 |
| antigen presenting cell | 236 | benzethonium (chloride) | 75 |
| apex locator | 281 | | |